



医療メモ 肺がん検診について

本庄市児玉郡医師会広報部

肺がんは日本人のがんによる部位別死亡数の第1位を続けています。その理由の一つとして、自覚症状が認められ医療機関を受診した時点では、すでに全体に広がっているケースが多いということです。すなわち肺がんは、治療が期待できるような早い段階（早期肺がん）で発見されにくいという特徴があります。しかし、肺がんも検診によって自覚症状が出る前の早期で発見し治療すれば、良好な予後が期待できます。そのためには毎年肺がん検診を受けることが非常に重要です。

1. 肺がん検診の方法

肺がん検診は胸部X線検査と喀痰細胞診の組み合わせで行われます。

1) 胸部X線検査

胸部X線検査は、肺や心臓、左右の肺の間にある縦隔などを平面画像として表し、写真の濃淡や胸部臓器の形状をチェックして病変を探します。比較的簡単な検査のため一般健診などにも用いられます。

胸部X線画像では、健康であれば肺は黒、心臓や肋骨などは白く写し出されます。しかし、肺に腫瘍や炎症などの異常がある場合、白い影として現れます。

2) 喀痰細胞診

喀痰細胞診とは、痰を採取して痰に混じっている「がん細胞」があるかどうかを顕微鏡で観察する方法です。

太い気管支に発生するがんはこの検査で見つかる可能性があります。この部分にがんができるのは重喫煙者に多く、50歳以上で喫煙指数（1日の平均喫煙本数×喫煙年数）が600以上の方が検査対象となります。現在たばこを吸っている人だけでなく、過去にたばこを吸っていた人も対象です。

2. がん検診の結果

「要精密検査」であっても精密検査＝「がん」ではありません。追加の検査を行ってさらに詳しく調べる必要があるということです。精密検査を受けた方のうち、実際に肺がんと診断されるのは100人に1人程度です。心配をせずにまずは精密検査を受けてください。また、「異常なし」の場合は心配する点はありませんが、今後も問題ないということではありません。

繰り返しますが、定期がん検診はがんの早期発見のためにも毎年必ず受診することが大切です。

休日・夜間の急病のときは…

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所

☎ 23-3322

本庄市保健センター内で、内科系の比較的症状が軽く、入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

▶診療日 日曜・休日・年末年始（12/30～1/3）・平日木曜日夜間

▶診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時（平日木曜日夜間は午後8時～10時）

※健康保険証を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

●在宅当番医療機関 ▶診療時間 午前9時～正午

2月6日(日)	西澤整形外科	上里町七本木	☎ 33-0600
2月11日(祝)	服部クリニック	東台4丁目	☎ 24-4671
2月13日(日)	春山眼科医院	けや木1丁目	☎ 21-2160
2月20日(日)	ヒグチクリニック	栗崎	☎ 25-5300
2月23日(祝)	たにかわ眼科クリニック 本庄早稲田の社	早稲田の社 3丁目	☎ 24-1121
2月27日(日)	松本産婦人科医院	千代田1丁目	☎ 24-3377
3月6日(日)	森田整形外科クリニック	小島	☎ 23-1610

※在宅当番医は変更になる場合がありますので、電話でご確認のうえ、お出かけください。

●困ったときは電話相談を！

ほんじょう健康相談ダイヤル 24（相談料・通話料無料）

☎ 0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関情報の提供を行います。（市内在住者が対象）

▶受付時間 24時間・年中無休

埼玉県救急電話相談（通話料利用者負担）

☎ # 7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児相談には対応しません。（大人・小児共通）

※IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎ 048-824-4199

▶受付時間 24時間・年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

○小児救急電話相談 #8000 または☎ 048-833-7911

新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター

☎ 0570-783-770

FAX 048-830-4808（埼玉県感染症対策課内）

▶受付時間 24時間・年中無休

※発熱などの症状がある場合は、「埼玉県指定 診療・検査医療機関」に事前予約のうえ、受診してください。診療・検査医療機関が不明な場合は、埼玉県受診・相談センターへ。

☎ 048-762-8026

FAX 048-816-5801 } ※午前9時～午後5時30分

ワクチンの効果と副反応について

▶効果について

3回目の接種をした人の方がしていない人よりも新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないと報告されています。

▶副反応について

ファイザー社、モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、症状の出現率に差はあるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。

1・2回目接種をした10代・20代の男性についてはモデルナ社のワクチンの方が接種後に心筋炎・心膜炎が疑われる症状が多かったと報告されています。

▶よくある質問

●モデルナ社は副反応が強いと聞いていますが大丈夫ですか

→ワクチンの量は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの症状が少ないことが報告されています。

●ワクチンの種類によって効果に差がありますか

→ファイザー社とモデルナ社のワクチンの効果を約半年間比較した観察研究では、モデルナ社のワクチンの方が感染予防、発症予防、重症化予防の効果が高かったと報告されています。



接種券は順次発送し、届いた方から予約を受け付けます

ワクチンの種類は、医療機関や接種日により異なります。予約状況により、接種日やワクチンの種類はご希望に添えない場合があります。また、急なキャンセルが生じた場合に、ワクチンが無駄にならないよう、キャンセル待ち希望者を募集しています。詳しくは、市HPをご覧ください。

接種予約は、便利で無料のフリーダイヤル ☎ 0120-501-536 へ

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種はお済みですか

★健康推進課☎24-2003

対象者には、令和3年3月末にお知らせを郵送しています。接種を希望する方で、予診票がお手元ない場合は健康推進課へお問い合わせください。

対象 次のいずれかに該当する方

- ①令和3年度（令和4年3月31日現在）に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方
- ②接種日現在60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に一定の障害がある方